

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスからふる今川		
○保護者評価実施期間	R6年 10月10日	~	R6年11月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	R6年10月10日	~	R6年10月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	R6年12月23日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所としての支援の方向性が統一されている。	事業所会議や、支援会議など、スタッフ全員が同じ支援ができるように工夫している。	法人理念の理解、事業所の支援の方向性を確認する機会を持つ。
2	保護者様との連携。情報共有。	子どもの様子は日々変化しているので、常に情報をアップデートできるようにしている。	・保護者様が安心して、子どものどんなことも相談できるような関係づくりを目指す。 ・引き続き、研修の開催等を通して、スタッフのスキルアップや、支援の質の向上を行う。
3	イベントの種類の多さ。	定番のイベントも、児童の状況に合わせてねらいを変更するなどの工夫を行っている。	引き続き、子どもの発達を促進できるようなイベントの企画を考えていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の他の子どもとの交流の機会が少ない	地域とのつながりが薄い。	運動会などの大型イベントで、地域児童との交流の機会を設ける。
2	きょうだい児同士の交流の機会やイベントの開催が行われていない。	大きなイベントの開催の不足	運動会などの大型イベントで、きょうだいの参加もできるようなプログラムを作る。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童デイサービス からふる今川
------	-----------------

公表日 年月日R6.12.23

利用児童数 29

回収数 22

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	1			・テラスもありいろいろ遊ぶことができている。 ・のびのび過ごせてそうです。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	19	1		2		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21			1	・入り口にもスロープがあり、目立つ段差は少ないように感じる。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19	1		2		
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18	3		1	・スタッフで統一した動きをしてくれている。 ・子どもの些細な変化にも大体気付いてくれる。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20			2	・管理者の方から直接お話を聞く機会があり心に響くものがありました。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）を作成されていると思いますか。	20	2			・こどもの成長に伴い、その都度支援も臨機応変にしていると思います。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21			1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20	3			・イベントが多種多様で魅力的なので子どもを参加させたくなります。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	5	3	8		・合同運動会などで、地域の児童との交流の機会持てるよう検討していきます。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22				・契約時の一番最初に	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21			1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	21	1			・親の会など先生方と話す機会もあり、コミュニケーションを図ることは良いと思います。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	21	1			・連絡帳や送迎時にきちんと伝えあいます。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21			1	・面談じだけではなくその都度行っている。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22				・子どもだけでなく親のことも気にかけてくれるのでありがたい。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17	3		3	・事業所全体参加、保護者も参加できる運動会もあり、良いディだなと思う。 ・年2回の親の会開催で保護者同士の交流の機会を持っています。 ・きょうだいむけのイベント等は今後の課題として検討していきます。	

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	2		1	・相談するとすぐに対応してくれいろいろアドバイスをくれている。 ・親が心配していることと、先生方が思うことがだいたい同じで助かります。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22	1			・LINEで子どもの活動の様子を写真で送ってきててくれるのが嬉しい。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	22				毎月の会報、ブログ、予定表等様々で楽しみにしています。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20			2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	1		2	・平日は訓練を行っている。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	2		2	・わが子は平日利用していないので、訓練に参加していない。	・休日の訓練等の実施に向けて計画を立てます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21			1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21			1		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	22				・機嫌よく帰ってくるので安心していると思う。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	19	3			・帰ってくる時に機嫌が良いです。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	22				・いつもありがとうございます。 ・時間や対応等ごまかん調整いつもありがとうございます。 ・親子共々満足です。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	児童デイサービスからふる今川	公表日	R6年12月23日
	チェック項目	はい	いいえ
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	玩具を収納する部屋と遊ぶ部屋がしっかり分けられている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	玩具の部屋や、面談室を活用。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	月1回事業所会議、支援会議が行われている。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	最低月1回のスタッフ面談で意見や提案を聞いている。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	4
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	
適切な支	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	月1回の支援会議を開催し、児発管と現場での意見交換の機会がある。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	利用ごとに、児童一人一人の目標を確認している。
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	

援 の 提 供	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8			
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8			
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8		毎日、支援開始前に朝礼が行われている。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8		毎日、支援終了後に終礼が行われている。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8			
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8			
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	8			
	25 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8			
	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8			
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8			
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8			
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8			
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8			
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	5	3		地域の中で他の子どもの交流の機会は持っていない
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	1		
	34 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8			
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレンツ・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8		年2回の親の会で、家族向けの研修を開催している。	
	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		契約時と変更があった場合に、書面で通知している。	
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8			
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	8			
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8		月3回のブログ更新。月1回のおたより発送やHPにイベントカレンダーを更新	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	3		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8		保護者様の申し出にて対応している	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8		HPにて公開している。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8		HPにて公開している。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		毎月の事業所会議で共有している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8			